

# 実生活ですぐに役立つ知識を 社会に出る前に身につける

神奈川県立平塚農商高等学校

おおでけんりゅう  
大出建隆先生

## 授業DATA

使用テキスト：10代から学ぶパーソナルファイナンス

実施学年：総合ビジネス科3年生

実施授業：週3時間(3単位)の「ビジネスコミュニケーション」  
の授業内で副教材として取り入れ実施。

学校の横顔：神奈川県・公立・男女共学。  
2020年、神奈川県立平塚農業高等学校と神奈川県立平塚商業高等学校が統合して開校。都市農業科・都市環境科・食品科学科・農業総合科・総合ビジネス科がある。

## 「商業」の副教材で活用

商業科の教師である大出建隆先生が「10代から学ぶパーソナルファイナンス」(以下、「10代テキスト」)を知ったのは、以前福島県で教鞭をとっていた時のこと。教え子にファイナンシャル・プランナー(FP)がおり、「10代テキスト」や出前授業を紹介されたのがきっかけでした。

「商業科は金融や会計、情報処理、マーケティングといった幅広い内容を扱います。金融の

中でもパーソナルファイナンスに関しては、生活面に軸足を置いているので、生徒たちにとって社会に出たときに役立つ実践的な内容。商業科目とも関連性が高いので、『10代テキスト』を取り入れることを決めました」と、振り返ります。それ以来、出前授業や「10代テキスト」を使った授業を続けてきました。

現在、教鞭をとる神奈川県立平塚農商高等学校でも大出先生は、3年生で実施する「ビジネスコミュニケーション」の授業内で「10代テキスト」を副教材として取り入れています。「信

## ■ 授業展開の例

### 「10代から学ぶ パーソナルファイナンス」P14

給与明細(例)  
※給与明細の書式は会社によって異なります。

支給		控除	
項目	金額	項目	金額
基本給	170,000	①健康保険料	9,348
時間外手当	13,500	②介護保険料	0
通勤手当	9,400	③厚生年金保険料	17,385
		④雇用保険料	579
		⑤所得税	3,550
		⑥住民税	8,875
総支給額	192,900	控除額総計	39,737
		差引支給額	153,163

社会保険料  
(介護保険料は、40歳から差し引かれる)

(単位：円)

税金  
住民税は、前年の収入金額を基に計算される

### 実際の給与明細

#### 給与明細書

●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
●●●●	●●●●	●●●●	●●●●
●●●●	●●●●	●●●●	●●●●



大出先生

リアルな給与明細はこんな感じだよ

求人票ではどこを見れば支給額がわかるかな？

ずいぶん引かれるなあ

なるほど。給与明細ってこうなっているんだね！

そうか。求人票の「基本給」は「手取り」じゃないんだね！

頼できるテキストを無償で提供されるのは学校側、生徒側双方にとってもありがたい。『10代テキスト』を手にとると、生徒たちは興味津々の様子で目を通していきます」

## 求人票の見方が変わる

同校では卒業後就職する生徒が約4割を占めることから、実生活で「すぐに役立つ知識」を意識し、テキストから項目を取り出し、授業を進めています。「このテキストは本当によくできしており、使い勝手がすごくいい。授業を“リズムカル”に進めることができる」、と大出先生。

ちょうど求人票が掲示される時期には、給料や社会保険料、ライフプランの項目を抜粋して授業を行いました。「10代テキスト」には給与明細の説明がありますが、実物を見たことがない生徒も多く、ある卒業生の給与明細を借り、名前を伏せて見せているそうです。「やはり生徒たちは食い入るように見えています。高卒1年目の給料はこれくらい、とイメージできるようです。そして求人票に書かれている内容を真剣に読み取ろうとするようになります」と、大出先生は話します。

## 卒業後困らないために

卒業後の実生活に直結する内容を重視しているのも特徴です。例えば貯蓄や保険が身近になるので、『貯蓄は三角、保険は四角』の意味を説明します。クレジットカードを契約したり、車をローンで買う卒業生も多いため、契約や利子についても押さえていきます。

理解が難しい内容は、テキストにプラスして資料を提供するなどの工夫もしています。「今の金利はどれくらいなのか、住宅ローンの固定金利、変動金利はどうなっているか」といった新聞記事や、将来詐欺に遭わないように、関連するニュースの新聞記事を紹介するなどです。

「10代テキスト」のワークは生徒に書き込んでもらい、提出させて理解度を確認しています。「人生のライフプランを想像してみよう」（「10代テキスト」P20）では、最初は戸惑う生徒も丁寧な説明をすると少しずつ自分事として考えられるようになっていく、といいます。

## ■「10代テキスト」からのテスト問題の例

- ・利息計算 (P28)
- ・これは「ニーズ」?  
これは「ウォンツ」? (P8)
- ・貯蓄と保険のメリット・デメリット (P19)
- ・「幸せ」「お金」など指定した5つの言葉を使い、自分のライフプランについて文を作りなさい (P20)



さらに、このテキストから試験にも出題しました。

「ワークやテストの結果から、生徒は聞く耳を持って授業を受けていると感じます。想像以上に生徒に伝わっている手応えがあります」

在学中に簿記などの資格取得やビジネススキルを身につけることに積極的に取り組んでいることもあり、授業をきっかけにFPに興味を持つ生徒も少なくないそうです。

「FPはどんな仕事をするのかとか、将来、FP資格を取ってみたい、大学に進学したらFP関係の授業を受けてみたい、といった声をかなり聞きました」

1冊の「10代テキスト」が、様々な将来設計につながっているようです。

どの教科も授業に取り入れやすい

### 大出先生からのメッセージ

「10代テキスト」はテーマごとにわかりやすい説明、要所でのワークなどでまとめられていて、柔軟な作りなのが魅力の1つです。必ずしも順番通りにやらなくても、また学期を通して授業をしなくても、その教科に合わせ、生徒に必要な部分を抜き出していくだけで十分実生活に役立つ内容の授業ができる印象です。家庭科や社会科はもちろん、商業科とも親和性が高いと感じるので、教科、学年や学期を問わず取り入れられるのが大きなメリットだと思います。